



7月2日・豊里小学校
福澤諭吉先生と渋沢栄一翁を伝え合う

豊里小学校の4・6年生が今までの1万円札の肖像である福澤諭吉の故郷、大分県中津市の北部小学校の児童とオンラインで交流し、お互いの学校、まち、偉人などを紹介しました。



7月4日・桜ヶ丘小学校
地元のおいしい野菜をいただきます！

ふかや園芸協会から、市内の小中学校にトウモロコシ4,038本の提供があり、児童は自分たちで皮をむいた蒸しトウモロコシを給食の時間に楽しみました。



写真の裏書きには「大正十五年一月二十日撮影」、「穂積歌子寄贈」が確認できました

7月5日・八基小学校
渋沢栄一翁大写真の秘密を公開！

八基小学校にあり、栄一翁の長女、歌子さんから寄贈された『栄一翁の大写真』。今まで明かされることのなかった『裏書き』を児童や保護者、地域の方々に公開し、新紙幣の発行を祝いました。



▲3万人達成の記念品を受け取る朝の学校さんぽの参加者



▲3万人達成を記念し、3万人目とその前後のかたで記念のくす玉開きが行われました

7月5日・明戸小学校
朝の学校さんぽ参加者3万人達成！

明戸地区で行われている、朝の散歩を兼ねて明戸小学校の児童と一緒に登校して地域の安全を守る『朝の学校さんぽ』の、のべ参加者数が、3万人を達成しました。3万人達成と同時に、記念の会が開催され、記念品の贈呈やくす玉開きで参加者と児童たちが達成を祝いました。



7月8日・市長公室
北海道清水町と連携協定を締結

渋沢栄一翁が開墾事業に乗り出し、清水町開拓の礎となったことが縁となり、交流を重ねてきた清水町と『持続的な社会を築く連携及び協力に関する協定』を締結しました。



▲新1万円札の発行とふっかちゃんの誕生日を祝うくす玉開きの様子



▲屋外では、飲食・物販ブース、ステージイベントが開催されました

6月29日・深谷市民文化会館
ふっかちゃんの誕生日をお祝い！

ふっかちゃんの誕生日（6月28日）を祝う、『ふっかちゃんバースデーぱーちい 2024』が開催されました。県内外から13のキャラクターが、ふっかちゃんの誕生日と、新1万円札の発行を祝い、来場者とともに1日を盛り上げました。



6月24日・市役所本庁舎
深谷出身の武将『畠山重忠公』をしのぶ

畠山地区で生まれ、武蔵武士の鑑と称される武将『畠山重忠公』の慰霊と顕彰のため、献花式が行われ、来場者は、郷土の英雄と歴史に思いをはせました。



▲会場となった中山道の様子



▶新1万円札をイメージした顔出しパネルから顔を出す子どもたち



◀自作のパネルの前で新1万円札の発行を記念してポーズをとる商店街の皆さん

7月5日・中山道、市役所通り
暑さに負けない盛り上がり！深谷七夕まつり

深谷の夏の風物詩『第74回深谷七夕まつり』が開催されました。大変な暑さの中でしたが多くの来場者が訪れ、新1万円札発行のお祝いムードの中、涼しげな七夕飾りに囲まれながら、沿道に並ぶ屋台など、祭りの雰囲気を楽しみました。



6月30日・アリオ深谷
新1万円札デザインの短冊に願いを込めて

毎年恒例の『上柴地区こども七夕かざり』。今年は、新1万円札発行を祝し、来場者の夢や願いごとが書かれた新1万円札デザインの短冊が、会場を彩りました。